

「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）～ホワイト 500～」に認定

アイテック阪急阪神株式会社は、健康経営への取組みが評価され、2026年3月9日付けで、経済産業省・日本健康会議が共同で選出する「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）～ホワイト 500～」に認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは…

地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優れた健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



当社は、2017年10月に健康経営方針を策定し、従業員が安心して働くことのできる環境の提供・健康づくりの積極的な推進に取り組んでいます。2025年度は、一層明確な健康経営に関する方針を示すとともに、経営層からのメッセージ発信を強化し、性差のある健康課題について社内への情報発信・設備整備を行うことで、従業員がより安心して働ける職場環境づくりを進めてきました。今後も、次の3点に重点を置いて健康経営を推進していきます。

アイテック阪急阪神の健康経営に対する取組み — 3つのポイント

(1) エンゲージメント向上による健康推進

- ・従業員と会社が互いに貢献・尊重し合う関係を高めることで、従業員の幸せ、やりがい、健康につながります。
- ・職場環境の改善やメンタルヘルスケアのフォロー体制の充実などを行い、従業員満足度向上を推進します。

(2) 家庭と仕事の両立の実現

- ・柔軟な働き方を可能とする制度を設けることで、育児や介護、病気にかかった場合などであっても、状況に応じて働くことができるよう支援します。
- ・業務の効率化を推進し、総労働時間を削減することで、従業員の健康を促進するとともに、家庭や私生活との両立を実現します。

(3) 疾病の早期発見と予防

- ・社内外の人的健康資源である産業医及び健康保険組合等と連携し、健康経営システムの導入・活用により、健康推進のための施策を実施し、不調の早期発見や、生活習慣の改善につながります。

<ご参考>

アイテック阪急阪神株式会社 健康経営方針（健康宣言）

<https://itec.hankyu-hanshin.co.jp/company/health/>